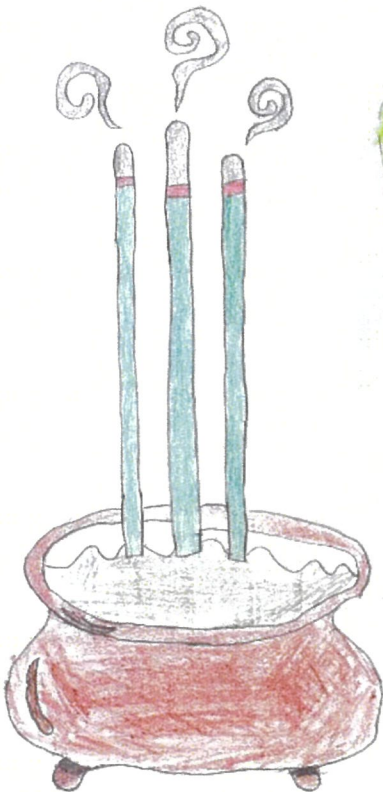


高野



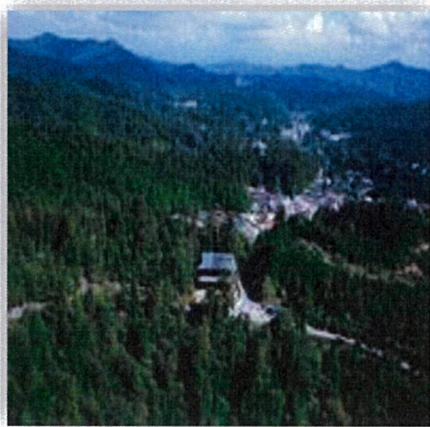
魅力たっぷり高野山 パンフレット

～高野山の秘密にせまろう！～



高野山の入り口大門

高野山は、^{けいだいちまち}境内地町と呼ばれています。
そして境内地町の入口の総門が大門です。お寺の境内に、町がある事は、珍しく凄いことです。高野山は、金剛峯寺の境内に町があるという事です。

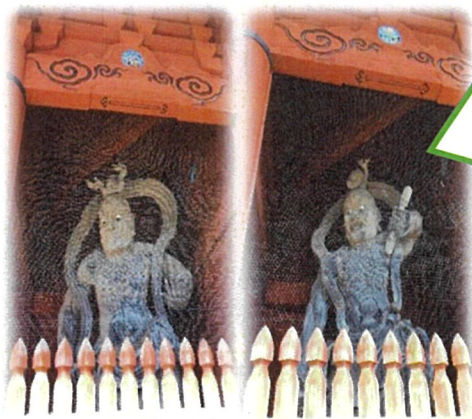


昔も今も大門を「^{とうりゅうもん}登竜門」としてしています。
なので、中国の伝説と関わっているの
で「^{こい}鯉」が描かれています。

大門の門の真ん中の道は、^{しんぶつ}神仏のためにあります。

明治5年まで女性は、大門より先には、通れなかったそうです。

大門の金剛力士像は、日本で2番目に大きいそうです。



正面から見て、右側が^{あぎょうざう}阿形像で左側が^{うんぎょうざう}吽形像です。阿形像は口の形が「あ」の発する形で吽形像は「ん」の形をしています。これは五十音の始まりの「あ」と終わりの「ん」を表しているの
で、「始まり」と「終わり」と、「入る」と「出る」を表しています。「入る」と「出る」とは、高野山は密教の聖地なので、入って修行をして立派になって、高野山を出て教えを広めるという意味だそうです。

ごまとうふ 角濱 胡麻豆腐



胡麻豆腐について

胡麻豆腐は、昔、お坊さんが考えたものです。精進料理に入っていて、タンパク質をとる役割をしています。さらに、脂質、ミネラル、ビタミン、炭水化物と栄養たっぷりです。また、胡麻には、老化する体をきれいにしてくれます。高野山は、胡麻の皮をむいて使いますが、福井県のは、皮ごと使います。



胡麻豆腐の作り方

- ①胡麻をよくする。(水分が無くなるまで)
- ②すったものをよくしぼる。
- ③吉野くずの粉末を入れて、熱してよく混ぜる。(吉野くずという植物の根の部分で固めます。体を温める効果があり、とても体に良いです)
- ④冷まして固める。



胡麻豆腐作り体験をして思ったこと

すったり、練ったりすることにとっても時間がかかりました。しぼる時は、力が必要で手が痛くなりました。さらに、加熱しながら混ぜる作業の時は、とても熱かったです。

角濱さんから「作業はとても簡単。でも、単純な作業だからこそ、手を抜くと、全然違うものになってしまう。」と話してくれました。体験させてもらったことで、その胡麻豆腐作りの大変さが分かりました。

みなさんも胡麻豆腐を是非食べてみてください！



だんじょう がらん
壇上伽藍 その1

金堂



金堂は、高野山のお寺の本堂で、昔「血まんだら」がありました
が、今は霊宝館にあります。

みえどう 御影堂



お大師さまの姿を描いた絵がまつら
れています。おしりを向けないように
しましょう。旧暦きゅうれきの3月20日の夜、
21日に法会をします。

みやしろ 御社



にうみょうじん 丹生明神様と こうやみょうじん 高野明神様がいます。鳥居
の中には、左に白い犬、右に黒い犬がいま
す。それは、お大師様を高野山まで導いた
犬で、高野明神様が連れていた犬です。

根本大塔



大塔の中には真ん中だいにちによらいに大日如来の像、
その周りに四仏の像、さらに、その周り
に十六の菩薩の像があります。金剛界を
表しています。

日本で一番初めにできた、多宝塔で
す。多宝塔たほうとうとは、寺院建築の仏塔の形式
のひとつです。

西塔



根本大塔と、一対の建物です。これも、多宝塔です。胎蔵界を
表し、根本大塔と西塔で悟りの世界を表しています。

だんじょうがらん
壇上伽藍 その2
中門

中門は、四天王がいる護る門
で、一礼してくぐります。



広目天は、セミの
ブローチをつけてい
ます。「広くすみずみ
まで見通せる」とい
う意味と、セミの鳴
き声は遠くまで届く
ことから、「仏教の教
えが遠くまで届きま
すように」という意
味があるそうです。

増長天は、トンボのブローチをつけていま
す。トンボのブローチは、悪を絶対に通さな
い、後ろに退かないという意味があります。

山王院



波切不動尊が1年に一回だけ大切な法会を
するために来られます。

不動堂

高野山では金剛三昧院の多宝塔と不動堂だけが
国宝です。なぜ少ないのかというと、火事でな
くなってしまったからです。4つの角がそれぞ
れ形がちがっています。



孔雀堂

孔雀堂は、中に孔雀明王がいて、孔雀にのっていま
す。孔雀は毒へびでも食べるので、「悪いものから守って
くれる」と言われます。



だ ら に す け せ い や く 陀 羅 尼 助 製 薬 線 香



火をつけるお線香の他には、塗香（ずこう）や掛香（かけこう）などがあります。塗香は、もっとも粒の細かいお香で片栗粉のようになめらかです。手や体に塗って清めます。掛香（かけこう）は、においぶくろでつかわれているそうです。ぼうかこうは、人形などの虫よけ用にちようごうされたお香です。

線香の種類はたくさんあります。長さでは、全部でいうと10cm以上のものあれば、70cm以上のものまであります。太さも細かい粉末のものから長時間たきつづけることができるものもあります。



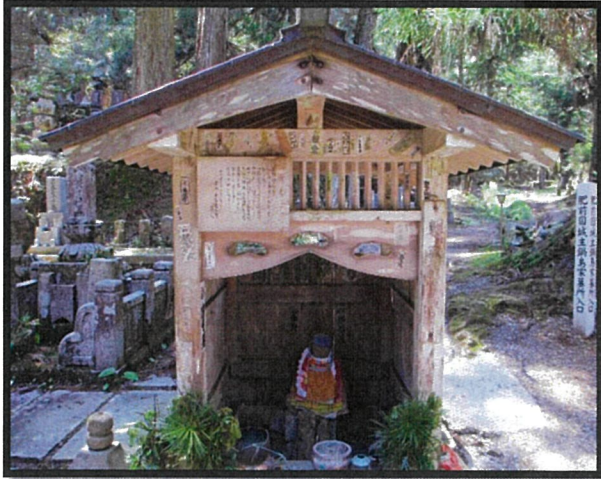
ベトナムの伽羅（キアラ）という素材は、金よりも高いそうです。値段は、1g約1万円です。それほど伽羅は高価です。



昭和60年に線香作りを開始しました。線香の材料として使われている沈香（じんこう）は東南アジア、白檀（びやくだん）はインドや東南アジアなど、色んな国から仕入れてあります。最近ではオーストラリアから仕入れていて、とても特別な木を使っています。

奥之院

奥之院とは、一の橋から御廟まで続く、お大師様がられるいのりの聖地です。古くからある杉、供養塔、愛らしい地蔵様、20万もの墓石があります。



数取り地蔵

数取り地蔵は、奥之院に来た参拝者のお参りの回数を数えているそうです。その人が地獄に行った時に閻魔大王に「罪を軽くしてあげてください。」とお願いしてくれるそうです。

お化粧地蔵

お化粧地蔵はお化粧されている地蔵です。お化粧地蔵にお化粧をしてあげると美人になれるという伝説があるそうです。



姿見の井戸

この井戸をのぞいて自分の顔が映らなければ、3年以内に命を落とすという伝説があるそうです。



お大師様は、みんなの幸せを願ってくれていると学びました。ぜひ、奥之院へ行ってみてください！

弘法大師 空海

中本名玉堂

びっくり！200万円の数珠



中本名玉堂では、数珠を売ったり、修理したりしています。数珠以外の道具もあります。さらに、二階で食事ができます。

この中本名玉堂で、一番すごいものは、200万円の数珠です。数珠の玉の材料は、インドで取れますが今は取れません。この数珠の玉は「キャラ」という材料でできています。これが、中本名玉堂の家宝のような物です。

七宝石の数珠

数珠の種類は、何百種類もあります。七宝石は、銀・金・るり・水晶・しゃこ・サンゴ・メノウ、で作られています。

ぞうの牙でも作られています。でも今は、ぞうの牙は、取れないため、作られません。水晶は、色をつけられます。数珠の持ち方は右利きでも左手で持ちます。理由は、左は普段は使っていないので、きれいでしんせいな手といわれています。



意外な数珠の歴史

100年以上前から中本名玉堂はあると聞きました。次に、数珠の歴史のお話です。まず、村では病気が広まっていたそうです。そこで、人々は仏様に病気を治してくださいと頼みました。それで仏様は「玉を108こつないだら治るでしょう」と言いました。そこから今の数珠がありその村の病気が無くなったそうです。数珠の始まりは木樨子(もくげんし)だと教えてもらいました。



作り方を見て、全部、人の手でやっていたのですごかったし、びっくりしました。人の手でやっているのに、とても上手に出来ていました。でも、とても玉に糸をとおすところが難しそうでした。とてもきれいな数珠ばかりでとてもほしくなりました。

高野山に来て何か買うなら、数珠がおすすめです！！
ぜひ、中本名玉堂で自分に合う数珠を買ってみてください！！

かさ國

和菓子屋さんです。季節に合わせて作られた様々で
きれいな和菓子を売っています。夏には、かき氷を食べ
ることもできます。

まんじゅうの始まり



昔の中国では、人をいけにえにして、川に
流していました。すると、諸葛亮孔明しよかつりやうこうめいとい
う人が、いけにえにされた人を見て、かわい
そうだと思い、人間の顔の形をしたまんじ
ゅうを作って川に流しました。その時のま
んじゅうは、中がお肉だったそうです。これ
がまんじゅうの始まりです。

まんじゅう作り

ピンク色のねりきを平にして、真ん中にあんこをのせて、型を使っておします。次に、か
たからぬき、てっぺんに黄色のかざり（あん）をのせたら出来上がりです。

私達が作らせてもらった時は、まんじゅうがへこんでと
ても変になり、とても難しかったです。職人さんは、形
がとても良くすごいなと思いました。さらに、かたをぬ
くところと、あんを包むところがとても上手でした。
家に帰って食べると、やわらかくておいしかったです。



「かさくに」の名前の由来

昔、かさくにのご先祖様の「くにさぶろう」がかさをうっていたので「かさくに」という名前
になったそうです。



奥之院のみろく石を表しています。



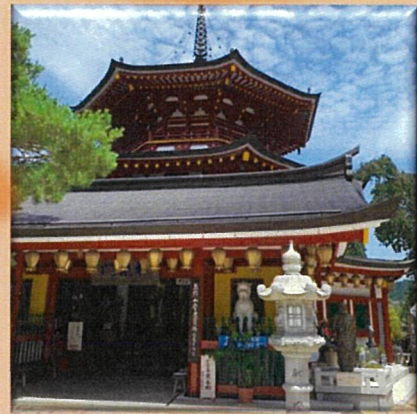
昔、高野山
で使われて
いたお金を
再現してい
ます。

まにほうとう ビルマ塔「摩尼宝塔」



ビルマ塔が、どうして、できたかという、ビルマ戦争という戦争で亡くなった人々を忘れない為に作られたそうです。

昔は、一階建てだったそうです。1984年に、今のような二階建てになったそうです。



入り口に数珠のおみくじがあるので、ぜひやってみてください。



ビルマ戦争から持ち帰ったものをビルマ塔にかざっています。慰霊碑いれいひんの写真もあります。ビルマ戦争について分かるので、ぜひ行ってみてください。



ここは、ビルマ塔の地下です。ビルマ塔の地下の手すりには、鍵があって、それを見つくと仏様と縁が結ばれるそうです。ぜひ、探してみてください。

大西表具店

掛軸 (かけじく)



修理前



修理後

表具屋さんとは？

障子などに紙を貼って修理したり、襖に絵を描いたりする仕事です。



襖 (ふすま)



障子 (しょうじ)



金箔 (きんぱく) 貼り

皆さんは表具で「金箔」が使われていることをご存知ですか？

金剛峯寺の^{じょうだん}上壇の間の壁に金拍が貼られています、僕達もとても驚きました！
なんとその金箔は大西さんが貼ったそうです。とても大変な作業でジーンズのズボンが3着もやぶれたそうです！！

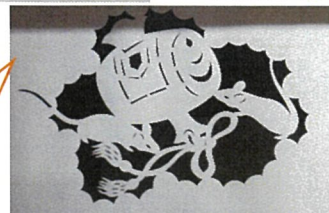
「宝来」って何？

昔、お大師様は、しめ縄を作る代わりに宝来 (切り絵) ができました。宝来の絵には、えんぎの良いものが使われます。

「高野紙」が使われています。飾る場所は、玄関や台所、和室などがおすすめです。



後ろから赤い紙をあてておくのが一般的です。



女人堂

女人堂とは

昔、女の人は高野山に入れませんでした。山内に入れない女の人が休んだり、泊まったりする場所として、女人堂を作ったようです。高野山には、七つの入り口があり、そこに女人堂を建てました。その入口を「高野七口」といいます。



不動坂口女人堂

高野七口で唯一建物が残っています。女人堂の中では、一番大きい建物です。

中には、仏様がまつられています。仏様の名前は、大日如来像、弁財天、神変大菩薩の像があります。



くろこ 黒河口女人堂跡

看板は古くて字が読みにくいです。岩と看板の色が似ていて、見つけづらいです。道路の反対側に新しい看板があります。



ほとんどが、昔の地道のまま高野山に登れる貴重な道として復活しています。



りゅうじん 龍神口女人堂跡

大門の横通りです。山に入る道路のすぐ、横に龍神口という看板が立っています。大門にすぐ近く門に入る前の右側にあります。皆さん、見過ごしやすいので注意して、是非見に行ってください。

徳川家霊台の秘密



高野山には、重要文化財が14あります。その中の一つとなっています。徳川家康と秀忠がまつられています。

門近くの積みである石は、大切な人が幸せになってほしいという願いから
このように積みあげられています。



秀忠の霊屋（たまや）の中に秀忠の御位牌（おいはい）があります。そして秀忠は兎年（うさぎどし）だから建物にはうさぎがいます。

霊屋の中に家康の御位牌が入っています。そしてその家康は虎年（とらどし）です。だから建物には、虎が描かれています。



南院の本堂 波切不動尊



波切不動は波を切り、空海を助けた伝説があります。

参拝所の天井にある龍（りゅう）の顔の下で手をたたくと、龍の鳴き声のような音が聞こえます。

龍はジブリの「千と千尋の神隠し」の白龍に似ていると話題になっています。

味噌屋 水木



水を噴射したドレンチャー

昔、御影堂（みえどう）に味噌を塗って火事から御影堂を守ったそうです。その後、御影堂がもえないように水の壁を作るドレンチャーという機能が穴の空いた鉄の板の下にあります。



これは米を醗酵した麴です。味噌は麴と塩と大豆でできています。

なぜお坊さんはお味噌をよく食べたのかというと、お坊さんは殺生をしないために精進料理を食べていたのでタンパク質、脂肪、炭水化物、が不足していました。なので、それらの栄養が入っている味噌を食べたとされています。



金山寺味噌とは、お大師様が中国から持ち帰り、伝えたものだそうです。

水木さんから教えてもらったこと
味噌は真冬並みの寒さの気温ではないと作れないそうです。味噌作りは、すごく大変ですが、皆さんに喜んでもらったり、「高野山っていいな」と思ってもらえたりするように、みずきさんは頑張って味噌作りを続けているそうです。さらに、お店を続けていくのは、この町を守っていくこと、栄えさせていくことにつながると話してくれました。

金剛峯寺

金剛峯寺は、^{こうざんじ}興山寺と^{せいがんじ}青巖寺という二つのお寺が合わさってできました。金剛峯寺という名前は、お大師様のお経からきています。



波うさぎはどこ？

皆さんは、金剛峯寺のわきの門の上に波ウサギがいるのは知っていますか。

波ウサギは何の願いが込められていると思いますか？

正解は「金剛峯寺が火災にあわないように」と願いが込められています。皆さんも探してみてください。

空海が中国から投げた？！

空海が中国から投げた三鈷杵が壇上伽藍の三鈷の松にかかりました。なぜ、三鈷杵を投げたのかというと、空海が真言密教の根本道場を開く場所を決めるためでした。



柳の間で切腹させられた！！

戦国時代、豊臣秀次が追い詰められ、切腹したとされる部屋です。

